

登録No. S-015
 登録名 FOLFIRI療法
 催吐性リスク 中等度+オプション
 適応疾患 結腸癌・直腸癌
 投与スケジュール

	薬剤	投与量	最大投与量	投与日	投与経路	投与時間	備考
Rp.1	ハパリンNa0.75g用シリンジ	1本/body		d1・3	CVポート		投与前フラッシュ 投与後ロック
Rp.2	グラニセトロンバッグ デキサメタゾン	100mL/body 4.95mg/body		d1	d.i.v. (CVポート)	30min	アプレピタント併用
Rp.3	レボホリナート 5%ブドウ糖液	200mg/m ² 250mL/body		d1	d.i.v. (CVポート)	2hr	メインルート
Rp.4	イリノテカン 5%ブドウ糖液	150mg/m ² 250mL/body		d1	d.i.v. (CVポート)	90min	側管 レボホリナートと同時投与
Rp.5	5-FU 生食	400mg/m ² 50mL/body		d1	d.i.v. (CVポート)	全開	
Rp.6	5-FU 生食	2000~2400mg/m ² 適量		d1	d.i.v.持続投与 (CVポート)	46hr	輸液ポンプ、インフュー ザーポンプ使用。 生食量は換算表参照

1クールの間 2週間

その他（副作用・PS規定等）

CVポート挿入が望ましい
 副作用：下痢、骨髄抑制、消化器症状、出血性膀胱炎など
 MST21ヶ月
 奏効率45~50%